

安心して暮らせる港区へ 変えよう



日本共産党港区議会議員

いのくま正一

プロフィール

1960年群馬県生まれ。群馬県立高崎商業高校卒。高い固定資産税から営業と住まいを守る会事務局次長。芝公園を守る会世話人。'99年区議会議員初当選。3期目。区民文教委員長、総務常任副委員長、まちづくり子育て等対策委員長、決算委員長、議会運営委員、区都計審委員、区消防団運営委員など歴任。家族 妻。趣味は野球、歴史文学、囲碁、落語。

福祉とくらしいちばんの区政に

私たちの緊急提案

東日本大震災の被災者支援と復旧に全力でとりくみます

港区が、国や全国の自治体と最大限協力し、支援体制を確立するよう求めます。緊急に「震災なんでも相談窓口」を設置します。防災対策の抜本的見直しを進めます。災害備蓄の充実、「災害弱者」

の支援強化、耐震診断・耐震補強への助成拡充、家具転倒防止器具の支給拡大、国・都・港区が連携した帰宅困難者対策の強化など震災対策を強化します。震災時の安全面からも、超高層ビル建設に歯止めをかけます。

絶対高さ制限を設定します

「国民が主人公」がモットー 日本共産党

日本共産党は、侵略戦争や植民地支配に命がけで反対を貫いた唯一の政党です。またソ連、中国という二つの大国から乱暴な干渉をうけながら、断固としてそれを拒否し誤りを認めさせてきた歴史があります。今日の政治のゆきづまりのおもとにある

「アメリカいいなり、大企業中心」という「二つの異常」を正して「国民が主人公」の新しい日本をつくります。大企業や団体などからの政治献金や政党助成金を受け取らず、清潔・公正を身をもって実践しています。

みなと民報

2011年 春号外

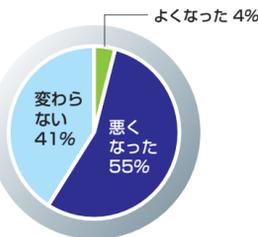
発行 みなと民報社/港区海岸2-4-12/責任者 栗橋伸次郎

『区民アンケート』へのご協力ありがとうございました

2000通を超える回答が寄せられました



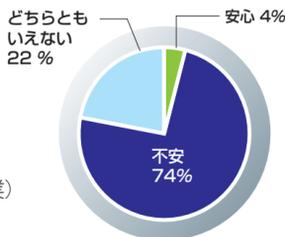
くらしについて



ここ数年でくらしはどう変わりましたか？

「50才を過ぎると昇給しないので収入が少ない」(50代女性)

今後のくらしについてどう感じていますか？



「景気が悪すぎる。お金が回らない」(60代女性・自営業)

職場や就職のことで不安や不満に感じていることは

- 1位 給料が安い
- 2位 仕事が見つからない
- 3位 休日が取れない

子育て支援について

- 1位 保育所の増設
- 2位 父子・母子家庭支援
- 3位 医療体制の充実

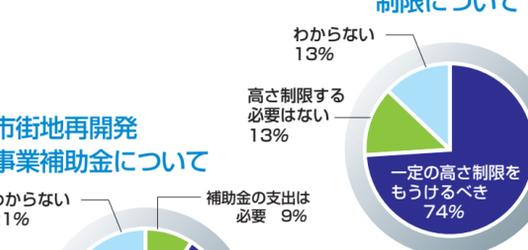
「共働きを支援する体制を整えてほしい」

介護サービスについて

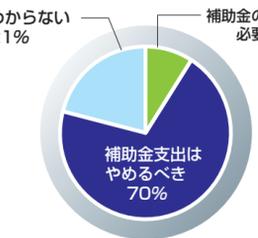
- 1位 特別養護老人ホームの増設
- 2位 家族がいてもサービスを受けられるように
- 3位 介護度が低くても受けられるように

「両親の介護のために5年も仕事をしていません」

まちづくりについて



市街地再開発事業補助金について



* 超高層ビルはもういらない。空を見ることができなくなる。
* 空き室ばかり目立ち、日当たりがなくなり緑も少なくなり、ヒートアイランドの原因になっている。
* 高層ビルは人のコミュニケーションを壊す。
* (ビル風で) 傘が折れるし、年寄りには倒されます。歩けないです。

くらしを

この声にこたえ実現に全力

3つのゼロめざします

① 保育園ふやし待機児ゼロに

(23区中) 保育園の待機児童は961名(旧基準・4月の認可保育園申し込み数から入園可能数を引いた数) 待機児童率……………ワースト1位 (保育園を待っている児童の率)

② 特養ホームふやし待機者ゼロに

入所待ちは407名も

③ 75歳以上の医療費負担をゼロに

★3つのゼロに必要な予算は85億円 貯めた基金のわずか6.6%で実現できます

さらにとりくみます

- 公立・認証・認可外の保育園の保育料を年収400万円まで無料に。年収1千万円までの保育料を段階的に助成。18歳までの医療費を無料化します。
- 港区独自の無担保無保証の融資制度を創設します。町会・商店街への補助金を増額させます。
- 雇用、生活保護などを一度に解決できる、「総合相談窓口」を設置します。区として介護や保育などのサービス向上のため福祉分野の正規雇用を増やします。

安心して住みつづけられるまちづくりに

- ① 絶対高さ制限を設定し、大規模開発と超高層ビル建設に歯止めをかけます。
- ② 森ビルなどへの再開発の補助金支出を中止します。
- ③ 公的住宅建設、マンション支援を進めます。

公的住宅を増やし、家賃補助制度を復活させます。老朽化マンションの長寿化を支援します。リフォーム助成制度をつくります。区民大会を開催し、区とビルオーナーが結束して高すぎる固定資産税の減額を、都に強く求め実現させます。

財源はあります

港区の財政はトップクラス
基金残高は……………1285億円

貯めこんだ基金 1285億円



この財政を区民のくらし福祉の充実に使います

田町駅東口北地区の大規模開発、建設費に350億円も

駅前一等地は東京ガスに提供？

区の田町駅東口北地区まちづくり計画は、田町駅前には超高層ビル建設を可能とする一方、東京ガス跡地に総合支所、スポーツセンターに加え文化芸術ホールなどの施設建設を行うものです。施設の建設費、土地交換のための区画整理事業などの基盤整備費など総事業費は400億円を超えます。この中には建設して8年しか経たないプル棟を12億

円(想定)もかけて保育園に改修し、プル棟は新しく建設するというムダづかいもあります。また、豪華な施設のため想定では、年間20億円を超える維持・管理経費がかかります。

日本共産党は旧芝浦小学校跡地を活用して、必要な区施設を計画的に建て替えるよう提案してきました。

一度立ち止まり、東京ガスとの土地交換、莫大な費用がかかることなど、すべての情報を区民に明らかにし、意見を聞くべきです。

地震被害など、お困りごとは、お気軽にご相談下さい。

日本共産党港地区委員会は、次の見解と政策を発表しました。このピラへのご意見・ご要望をお寄せください。TEL 3455-0051 FAX 3455-0054

港区議団 検索

「区民の税金は森ビルなどへの「再開発」補助ではなく、区民のために、を一貫して主張」 提案型の活動で **オール与党の** 区政を動かしてきました **6名の共産党区議団**

みなさんの声を届けて 一緒に運動して実現しました

区議会第2党



ちいばす

導入・路線拡大・バス停新設

都バス路線の廃止・縮小の中止を都と交渉しながら、コミュニティバスの運行を粘り強く区に求める中、住民運動が広がり、各地域から出された請願すべてが採択され、「ちいばす」2路線が運行。その後も区民と党区議団は路線拡大を求め、新たな請願も採択され、5路線が追加されました。



区議団はさらに、バス停の増設など区民の声をもとに運行改善を提案。バス停の新設、移設、屋根の取り付け等が実現しました。

台場にシャトルバス運行へ

「台場にちいばすを」の請願が議会で決まったのに、5路線運行の時、台場だけが外されました。党区議団は、区に対して「台場住民に、なぜ外したかの説明会」を実施させ、区と住民が継続して協議する「台場の地域交通を考える会」がつくられました。その結果、台場～田町、台場～品川の「シャトルバス」が2011年度中運行となります。

ざんてい 暫定保育室 6カ所開設 運動が大きな力に

2006年10月4日
決算委員会での質問

待機児童解消へ、建替えのため使っている仮設保育園を継続して使用すること。

区長答弁

他の利用計画などの課題もあり、問題点を整理します。



助役の発言（要旨）

深刻に受けとめている。ご提案の方向で検討する。

暫定保育室の建設とともに、認可保育園（私立）2園が開設、その後3園が計画されています。

2006年10月23日
助役以下担当理事者に申し入れ

2006年第4回定例会本会議質問

飯倉保育園、南青山保育園、赤坂保育園の仮園舎の継続使用について、早急に地元とも相談し、実施すること。

区長答弁

飯倉については、緊急対策的な保育施設としての活用を現在検討しています。

「江（さ）～ 姫たちの戦国～」をまちおこしに活かす

NHKの大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」が今、人気です。江は増上寺に埋葬されています。党区議団は、区の観光と商店街発展に活かすよう、昨年の予算委員会で提案しました。区も受け入れて、増上寺、観光協会、区商連などと連携し「検討委員会」を立ち上げ、

キャラクターを作製したり、お菓子やビールなどの商品化も行っています。この中で徳川霊廟が有料で一般公開されることになりました。党区議団は、より多くの方が、観覧できるよう、割引券の発行を求め、区と観光協会の人員を臨時的にも強化してさらなる事業展開をするよう提案しています。



条例提案フル活用して実現 この間22本の条例を提出

党区議団が提案・準備した条例

港区が実施した施策内容

子ども医療費助成条例＝小学校6年生まで無料に。その後、中学3年生まで無料を要求

中学3年生まで医療費完全無料に

出産祝い金条例＝出産に際し10万円支給

出産費用の一部助成、保険からでる費用の差額を助成 50→53→60万円（上限額）

小中学生卒業アルバム代助成

アルバム作成費を含む教育費助成が拡大



住民運動とタイアップ

特養ホーム（ありすの杜）の開設

議会のたびに質問し、区内8番目の特養ホーム（200床）が開設。



ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん 3ワクチン接種無料

4月1日から3ワクチン接種が無料で受けられます。3ワクチン接種費用助成について議会のたびに質問。区長や副区長にも申入れするなど、早期実施を求めてきたことが実ったものです。既に接種した人へさかのぼって助成を要求しています。

財源確保も提案し実現

党区議団は、東電やNTTの電柱への道路占用料の引き上げや区債（借金）の繰り上げ償還で本来払う予定の利息を節約し、17億円の財源を確保させました（占用料で14億円増収。利息3億円節約）。

雇用

就職面接会開催

党区議団が提案してきた「就職面接会inみなと」が、12月10日スポーツセンターで行われました。今回で5回目です。



税金の使い方が間違っています 現区政と「オール与党」

国保料値上げ、森ビルなどへの再開発補助金 **なんでも賛成**

自民 公明 民主

2011年度も国保料が値上げされます。9年連続で値上げとなり、自営業者からは「保険料が高すぎて払えない」と悲鳴があがり、世帯数の37%も滞納せざるを得ない状況です。

日本共産党は値上げに反対。自民・公明・民主・社民・保守日本などの政党・会派は値上げに賛成しています。また、森ビルなど大企業への再開発補助金支出にも、「なんでも賛成」オール与党です。

保育園の設置や運営 「民間へまかせよ」

高さ制限は求めても **みんなの党** 「再開発は別にして」

みんなの党の現職区議は、保育園の設置や運営に区がかかわるべきでない、という質問を区議会本会議で行っています（2010年11月26日）。その中で、携帯電話が技術革新したのは民営化したからで、子どもの育ちの環境整備も同じだなどと子育てと携帯電話を同列に置き、保育園の民間への明け渡しを迫っています。

また、「絶対高さ制限の設定」を議会で求めましたが、その内容は、「再開発は別にして」というもので、まやかしの高さ制限です。

森ビル中心の鳥居坂再開発に 区有地提供

区と森ビルが土地交換

